

## 馬町爆撃を語り継ぐ会：報告とご案内

間もなく梅雨が明け、七月に入りますと、四条あたりでは祇園囃子練習、コンコンチキチンが聞こえてまいります。

皆様にはご健勝でお過ごしと存じます。

さて、この手紙は、厳寒の一月十六日、元東山小学校で開催しました「馬町爆撃を語ろう会」と五月十六日に開催したその「第二回」集会に参加下さった方々等に、第二回の報告と第三回ご案内のためお届け致しました。

第一回は、主催者側も驚くほど多くの方が参加くださり、その様子は、マスコミや市民新聞東山区民版で報じられたとおりのようです。

第二回日は、二十八名様のご参加を戴きました。

議事前、爆撃当時、修道学区の伝令員だった石本喜代史さん(84)に爆撃当日の様子と、本や新聞報道から分かったことなどを報告して戴きました。併せて「死亡者の中に知り合いもあり、鎮魂の思いを込めて史実を調べ始めた。まだ名前も判明しない人や事実が確認できないことも多く、皆さんと一緒に史実を掘り起こし、後世に語り継ぎたい」とのご意見をのべられました。

続いて「会」の今後の方向についての話し合いに入りました。

京都空襲を記録する会で調査した男性、当時幼稚園児だった女性、京都女子大学の教授のほか多くのご発言。そして、死亡者名簿や爆撃写真、現地の爆撃時の情報収集などに協力のご意思を寄せて戴いたご参加者もございました。また、京都市内の空襲で死者のたまた所で記念碑がないのは馬町空襲だけと、記念碑設立の声もありました。

その意見等を元に、以後は「馬町爆撃を語り継ぐ会」を名称とすること。会長は「修道自治連合会会長」が継続的に兼務すること、及び「資料を収集する部」と「モニュメント集会を担当する部」をつくるとして終わりました。

第二回日の集会も新聞やフジオで報道され、過って馬町に住んでいた人、始めて京都が爆撃されたことを知った人から、支援やお手伝い、「モニュメント」費用募金などに協力のお申し入れを下されたお方もございます。

今回に上映する「かくされた空襲」の記録映画の提供もそのお一人です。

中には、爆撃をされた馬町から六百米強北東に清水寺。ほんの少し違えば

「世界遺産」（周辺の社寺、博物館も同じ）は破壊され、今、存在しない！。と戦争の破壊の恐ろしさを具体的に指摘された方もありました。

そのことから、主催者として「馬町爆撃を語り継ぐ会」は、爆撃と戦争を風化させず、次代から更に未来まで伝える役目だとの意識を一層強く持たなければと思っています。

そして、第三回集会は、ご案内の日程・企画し開くことにいたしました。

第三回は、記録映画上映後、第二回では決められなかった「モニユメント」と会の「運営資金の問題」の他に、多くの方々に広く、馬町爆撃のこと等お知らせするには、今や、ネット使用は不可欠の意見もあり、二つの部に加え「運営部（会計含む）」を持つことにしました。

ネット・PCは、主催者側は不得手な者が多く、PC等の知識の有る方々のお力でお助けくだされば有り難いのですが。

当日、相談を致しますので、ご意見とご協力をお願い申します。

そして、「語り継ぐ」ための強固な仕組みをつくり上げるために、皆様のご意見をお伺い致したいと思っています。宜しくお願い申します。

いろいろカルタでは「のどもとすぎれば、あつさをわすれる」とあります。忘れないために小さな「標」を設置し、年に一度でも集まりを続けることが、馬町爆撃と戦争という愚かな人間の行為を、孫子未来の人々に「語り継げれる」礎になるのではないでしようか。

重ねて、皆様に、そのことを多くの方々にお伝え下さり、第三回目の集会にお誘いの上、ご参加下さるようお願いします。

平成24年6月30日

## 馬町爆撃を語り継ぐ会

会長 濱田健二

連絡先・TEL605-0932 京都市東山区東大路渋谷通東入

妙法院

前側町441

元東山小学校内 TEL・FAX 075-561-3397

連絡先・TEL605-0993 京都市東山区七条京阪東入南側

（株）サカタニ（七条京阪バス

停直前）

酒谷義郎（会世話役）FAX 075-5

61-9821

お名前と電話番号をご記入ください。FAX送信ください。  
FAX受信後出来るだけ早く当方からお電話致します。